

# SDGs未来都市等進捗評価シート

2020年度選定

兵庫県明石市

2021年8月

**SDGs未来都市計画名**

明石市SDGs未来都市計画

SDGs未来安心都市・明石～いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで～

**特に注力する先導的取組**

「あかし支え合い循環型社会」構築事業

## 1. 全体計画（2030年のあるべき姿）

## (1) 計画タイトル

明石市SDGs未来都市計画 SDGs未来安心都市・明石～いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで～

## (2) 2030年のあるべき姿

・すべての人が、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らすことができ、社会的な孤立や疎外を感じることなく、未来に明るい希望を持てる持続可能なまちを、2030年のあるべき姿として設定し、まちのみんなでパートナーシップにより実現を目指す。

- 【3つのまちの方向性】 ①環境と豊かな暮らしの調和 "便利さと豊かな自然が共存するまち"【環境】  
 ②やさしい共生社会の創造 "すべての人が輝き、繋がり、助け合うまち"【社会】  
 ③地域の資源・特性を活かした活力ある経済 "産業が 元気で活力が持続するまち"【経済】

## (3) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた優先的なゴール

経済	社会	環境
ゴール8 ターゲット8.1,8.2,8.3,8.5 ゴール9 ターゲット9.2,9.3	ゴール3 ターゲット3.2,3.6,3.8 ゴール11 ターゲット11.2,11.3,11.7	ゴール13 ターゲット13.1,13.3 ゴール14 ターゲット14.1,14.2,14.4

## (4) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2020年（現状値）	2030年（目標値）	達成度（%）
1	市内総生産 【8.1,8.2,8.3,9.2,9.3】	2017年 10,693 億円	2019年 ※1 11,231 億円 (速報値)	2030年 12,000 億円	41%
2	労働力人口 【8.5】	2015年 134,349 人	2020年 ※2 人	2030年 135,000 人	-
3	合計特殊出生率 【3.2,3.6,3.8】	2018年 1.70	2020年 ※2	2030年 1.80	-
4	総人口 【11.2,11.3,11.7】	2019年 29 万人 (299,094 人)	2020年 (速報値) 30 万人 (303,838 人)	2030年 30 万人 (300,000 人)	100%
5	温室効果ガス排出量 【13.1,13.3】	2016年 1,578,624 t-CO <sub>2</sub> /年	2020年 ※3 t-CO <sub>2</sub> /年	2030年 1,353,590 t-CO <sub>2</sub> /年	-
6	漁獲量 【14.1,14.2,14.4】	2019年 3,249 t	2020年 2,868 t	2030年 3,400 t	-252%

## (5) 「2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

・総人口は、2020年国勢調査（速報値）で30万人を超えており、過去最高となる見込みである。転入超過は継続しており、今後も短期的には増加することを見込んでいる。

・漁獲量については、資源の回復途上にある。産卵用タコつぼの投入や下水処理場の栄養塩管理運転など、資源回復へ向けた取組を実施している。コロナ禍での休業や時短営業要請による飲食店向けの海産物需要が下落していることも指標の数値減少の一因であると考えられる。

※1 兵庫県市町民経済計算から引用しているため、現時点では2020年の指標の数値は把握できない。

※2 国勢調査から引用するため、現時点では2020年の指標の数値は把握できない。

※3 算出に必要な統計資料がまだ公表されていないため、現時点では2020年の指標の数値は把握できない。

## 1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2020年～2022年

## (1) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況

No	取組名	指標名	当初値	2018年実績	2019年実績	2020年実績	2022年目標値	達成度(%)
1	豊かで美しい海づくり	マダコの漁獲量	2019年 558 t			2020年 649 t	2022年 1,000 t	21%
2	気候非常事態宣言に基づく取組	温室効果ガス排出量	2016年 1,578,624 t-CO <sub>2</sub> /年			2020年 ※1 t-CO <sub>2</sub> /年	2022年 1,482,180 t-CO <sub>2</sub> /年	-
3	ユニバーサルデザインのまちづくり	公共交通利用者数	2018年 10,206 万人			2020年 ※2 万人	2022年 10,300 万人	-
4	みんなの居場所づくりプロジェクト	みんなの居場所の数	2019年 0 か所 (累計)			2020年 2 か所 (累計)	2022年 10 か所 (累計)	20%
5	地域総合支援センターを拠点とした住民の支え合いと公的支援	相談件数	2019年度 31,694 件			2020年度 42,950 件	2022年度 33,000 件	862%
6	高齢者支援の充実	認知症チェックシート提出件数	2019年 12月末 2,667 件 (累計)			2020年 6,532 件 (累計)	2022年 9,000 件 (累計)	61%
7	高齢者支援の充実	高齢者の介護職資格取得助成件数 (人数)	2019年度 1 件 (人)			2020年度 1 件 (人)	2022年度 10 件 (人)	0%
8	高齢者支援の充実	高齢者の介護職就職奨励金助成件数 (人数)	2019年度 6 件 (人)			2020年度 1 件 (人)	2022年度 20 件 (人)	-36%
9	子どもを生み育てやすい環境の整備	待機児童数	2020年 4月 365 人			2021年 4月 149 人	2022年 4月 0 人	59%

## 1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2020年～2022年

## (1) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況

No	取組名	指標名	当初値	2018年実績	2019年実績	2020年実績	2022年目標値	達成度(%)
10	官民連携による地域事業者の支援（地方創生SDGs金融への取組）	(仮称)あかしSDGs Partners 登録件数	2019年 0 社 (検計中)			2020年 ※3 0 社 (検計中)	2022年 30 社 (事業化)	0%
11	地域事業者のユニバーサル対応	合理的配慮助成件数	2019年度 437 件 (累計)			2020年度 501 件 (累計)	2022年度 600 件 (累計)	39%

## (2) 自律的好循環の形成へ向けた制度の構築等

・明石市内に本支店を置く金融機関とSDGsへの取組や登録・認証制度、地方創生SDGs金融について意見交換を行った。また、明石商工会議所と連携し、三井住友海上火災保険(株)による事業者向けのSDGs研修を共同開催し、地域事業者への周知・啓発と取組の促進を図った。

・信金中央金庫からの企業版ふるさと納税を活用し、市内に本店を置く信用金庫と連携した『明石まちなか図書館—「いつでも、どこでも、だれでも」手を伸ばせば本に届くまち—』事業（2020～2022年度）に着手した。2021年度以降は、連携している信用金庫を起点として、市内の各事業者等へ事業の拡大を予定している。

## (3) 「自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

・地域総合支援センターでは、対面式以外の相談方法も周知し、感染防止対策を行いながら、相談対応を行った。新型コロナウイルス感染症対応の一環として、サポート利用券（食事宅配やタクシー券として利用できる商品券）発行に合わせて生活アンケートを実施したことや、生活支援ダイヤルを開設したことなどにより相談件数は昨年より大幅な増加となった。

・2020年10月から認知症チェックシートの対象者を拡大（75歳以上から65歳以上）し、認知症診断費用について若年性認知症の人も助成対象とするともに、受診費用を全額助成とするなど事業を拡大した。また、金融機関等の従業員約120名を対象に、認知症サポーター養成講座を5回実施した。

・保育所の整備支援や受け入れ枠の拡充、保育士の就職支援などの取組の結果、待機児童数が減少している。

・高齢者の生きがいづくりや介護保険施設、事業所の人材確保につなげるため、高齢者が65歳以降に介護事業所に再就職した際に奨励金を給付（1件）し、65歳以降に介護資格を取得した対象者に、受講費等の助成（1件）を行った。2021年度は、就職フェア、入門的研修、再就職支援講習及び介護福祉士試験対策講座など、制度の周知や人材確保のための各種取組を実施する。

※1 算出に必要な統計資料がまだ公表されていないため、現時点では2020年の指標の数値は把握できない。

※2 公共交通機関各社の実績を集計するため、現時点では2020年の指標値を把握できない。

※3 2021年4月1日から制度開始であるため実績なし。

## (4) 有識者からの取組に対する評価

・子ども、女性、高齢・障害者等に留意したSDGsの取組が幅広く展開されており、評価できる。

・地域企業や地域金融機関と連携した経済活性化の課題についても取組が開始されており、今後の進展に期待する。

・全体の目標として「誰もが住みたい、住み続けたい」と思う持続可能なまちを目指しているのであれば、どのくらいの市民が住み続けたいと考えているかという指標がKPIにあるべきではないかと思料する。

## 2. 特に注力する先導的取組

## (1) モデル事業又は取組名

「あかし支え合い循環型社会」構築事業

## (2) モデル事業又は取組の概要

0歳児・高齢者への紙おむつの宅配やフードドライブ等を通じて、子育てや介護を社会で支えるとともに、豊かな海の保全につながるプラスチックごみの削減や、中小事業者の持続可能な経営環境の整備に統合的に取り組むことにより、誰もが自分らしく暮らし、社会の一員として支え合い活動できる、循環型の社会を実現する。

## (3) 三側面ごとの取組の達成状況

取組名	取組内容	指標名	当初値	2018年実績	2019年実績	2020年実績	2022年目標値	達成度(%)
【経済】 ①-1 人材不足・後継者不足への対応 ①-2 商店街の活性化（魚の棚商店街など） ①-3 SDGs推進事業者等の登録・認証制度の創設	○女性・高齢者への復職支援 ○明石市事業承継ネットワーク ○SDGsインクルーシブ商店街補助制度 ○あかし子育て応援企業、明石市高齢者応援企業から発展	(仮称)あかしSDGs Partners 登録件数	2019年 社0 (検附中)			2020年※ 社0 (検附中)	2022年 社30 (事業化)	0%
【社会】 ②-1 こども・子育て家庭の支援 ②-2 地域での支え合いの促進	○母親の産後ケアの拡充 ○こども食堂の全小学校区実施（フードドライブ等の活用） ○中学校給食の完全無償化	産後ケア事業の利用人数	2019年度 20人			2020年度 233人	2022年度 180人	133%
	○地域総合支援センターを拠点とした住民同士の支え合い ○みんなの居場所づくり	みんなの居場所の数	2019年 0カ所			2020年 2カ所	2022年度 10カ所	20%
【環境】 ③-1 プラスチックごみの対策 ③-2 漂流・漂着ごみの対策	○官民連携によるマイボトルの普及、ウォータースタンドの設置 ○スーパー等と連携したレジ袋などの使用削減 ○漁業者と連携した回収・処分	レジ袋辞退率（協力店）	2019年 93.7%			2020年 94.7%	2022年 90.0%	105%
	○市民と連携した海岸清掃活動の充実	漂流ごみの回収量	2019年度 0t			2020年度 1t	2022年度 5t	20%

## (4) 「三側面ごとの取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

・登録・認証制度の検討について、商工会議所や市内に本支店を置く金融機関と意見交換を実施した。また、商工会議所において、事業者向けのSDGs研修を行った。  
 ・産後ケア事業は、2019年度にモデル実施し、2020年4月1日から宿泊型・通所型・訪問型にて、事業を開始した。目標値を上回る利用があり、利用機関数も増加している。  
 ※ 2021年4月1日から制度開始であるため実績なし。

## 2. 特に注力する先導的取組（三側面をつなぐ統合的取組）

## (1) 三側面をつなぐ統合的取組名

人にも、環境にも、地域経済にもやさしい～おむつの宅配&amp;リサイクル事業～

## (2) 三側面をつなぐ統合的取組の概要

- 孤立しがちな0歳児のいる家庭や在宅介護世帯に紙おむつを宅配し、見守りを行う。
- 0歳児家庭への宅配時に不要となった食品などを回収し、こども食堂などで活用する。(フードドライブ)
- プラスチックを原料に含む、紙おむつのリサイクルについて、事業者などと連携し、調査・研究を進める。

## (3) 三側面をつなぐ統合的取組による相乗効果

経済⇔環境	経済⇔社会	社会⇔環境
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 経済→環境 事業系ごみの減少は、休業要請や時短営業の影響により、飲食店や集客施設からのごみが減少していることが原因と考えられる。</li> <li>● 環境→経済 産卵用たこぼつ2,340個の投入や下水処理場の栄養塩管理運転など海へ栄養塩を供給する取組を進めており、資源回復の途上にある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 経済→社会 連携事業者が新たに雇用した女性配達員により、0歳児家庭へのおむつ等の宅配と保護者・赤ちゃんの見守りを、延8,765回行った。(2020年10月開始)</li> <li>● 社会→経済 前年度と比較して減少しているものの、基調としては子育て世代を中心とした転入超過が継続している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 社会→環境 家庭系ごみは、外出自粛の影響を受け、家庭での飲食が増えたこと、家庭での時間の増加により不燃ごみや粗大ごみが増加していることで増加しているものと推定される。</li> <li>● 環境→社会 コロナ禍のため、集客イベントが実施できず、学校等における環境学習、啓発パネルの作成、WEBサイトやフェイスブックによる情報発信を実施した。</li> </ul>

## (4) 三側面をつなぐ統合的取組の達成状況

No	指標名	当初値	2018年実績	2019年実績	2020年実績	2022年目標値	達成度(%)
1	【経済→環境】 事業系ごみの排出量	2019年 34,664 t			2020年 30,971 t	2022年 30,020 t	80%
2	【環境→経済】 マダコ漁獲量	2019年 558 t			2020年 649 t	2022年 1,000 t	21%
3	【経済→社会】 おむつ宅配事業での新たな女性の雇用者数	2019年 0人			2020年 8人	2022年 10人	80%
4	【社会→経済】 20代、30代の転入超過数	2019年 910人			2020年 648人	2022年 1,000人	-291%
5	【社会→環境】 家庭系ごみの排出量	2019年 61,731 t			2020年 62,109 t	2022年 59,846 t	-20%
6	【環境→社会】 環境学習・イベントの参加人数	2019年 1,300人			2020年 1,250人	2022年 1,900人	-8%

## (5) 自律的好循環の形成に向けた取組状況

- ・「おむつ定期便」事業開始とともに、コープこうべと「SDGsの推進に関する包括連携協定」を締結し、連携して新たな取組や事業の拡充を図っている。
- ・2020年7月から在宅介護高齢者への紙おむつ支給対象者を「要介護4以上」から「要介護3以上」に拡充し、早期支援につなげることを目的とした見守り支援サービスを付加した。
- ・地域総合支援センターの生活支援コーディネーターが中心となり、地域での支え合いの重要性の啓発や支え合いマップの作成、多世代交流の場づくりなどに取り組んでいる。
- ・地域住民が主体的に運営する通いの場に対し経費の一部を助成するほか、コロナ禍における活動量低下を防ぐ取組や感染予防対策についての助言等の支援を行った。
- ・「SDGインクルーシブ商店街補助金」を活用し、1商店街において、ユニバーサルトイレの設置等を実施した。

## (6) 「三側面をつなぐ統合的取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

- ・2020年10月1日から孤立しがちな0歳児のいる家庭に紙おむつ等赤ちゃん用品を宅配し、見守りを開始した。本事業では、連携事業者のコープこうべが子育て経験のある女性配達員を新たに雇用して開始した。また、同日コープこうべとは「SDGsの推進に関する包括連携協定」を締結し、「買い物代行カー」（地域のコープこうべ店舗を発着する「無料買い物送迎車」）のテスト運行や高齢者の雇用拡大、市内5店舗での障害者施設の物品販売なども実施し、他事業にも効果が波及しつつある。
- ・0歳児家庭への宅配時に不要となった食品などを回収する取組については、2021年度以降の実現に向けて事業者と協議した。
- ・プラスチックを原料に含む、紙おむつのリサイクルについて、先進事例を確認し、事業規模、採算性などについて検討した。
- ・0～9歳（2019年：312人→2020年：180人）と20～29歳（2019年：464人→2020年：227人）で、転入超過数の減少がみられる。2021年度からは、0歳児室を活用した1歳児受入促進補助などによる保育の受け入れ枠の拡充（800人）、幼稚園3歳児枠の拡充（150人程度）とともに、所得制限なしのこども医療費無料化を18歳まで拡充するなど、更なる子育て環境の充実を進め、子育て世代を中心とした転入者の増加を図っている。
- ・家庭系ごみは、外出自粛の影響を受け、家庭での飲食が増えたこと、家庭での時間の増加により不燃ごみや粗大ごみが増加していることで増加しているものと推定される。
- ・コロナ禍のため集客イベントが実施できず、学校等における環境学習などを実施した。

## (7) 有識者からの取組に対する評価

- ・子育てや介護を社会で支える取組が展開されている。取組内容が具体的に成果が期待できる。
- ・20代、30代の転入超過数が大きく減っているが、これは構造的な要因によるものではないのか。今行おうとしている施策が、はたしてこのKPI改善に有効であるのかを近隣自治体との比較も踏まえたうえで精査した方が良いのではないかと思料する。